7月25日、水巻町民生委員児童委員 協議会が、避難所運営訓練を行いました。 新聞紙でスリッパ、キッチンペーパーでマ スク、ごみ袋で雨合羽を制作。その後、 講義で、避難所運営の重要ポイント・留意 点を学んでいきました。

# 相手が嫌がることは絶対ダメ



7月10日、伊左座小学校で3年生を対象 に行われた人権教室。木村、近藤人権擁護 委員が先生となり、「いじめとは何か」を考 えました。児童たちは「相手の気持ちを1 番に考え、嫌がることは言わない、しては いけない」と胸に刻みました。



7月13日、夢工房で「水巻のでかにんに く収穫感謝祭」が開かれました。500円で 詰め放題のコーナーでは、多くの人が詰め方 を相談しあいながら詰めていました。



回転をかけて、チョレイ

## 集まれ! 卓球大会

6月30日、町民体育館で「集まれ!卓球大会」が開催されました。 大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

- ●一般の部【女子シングルスA級】①古野久美子【男子ダブルスA級】 ①三浦·益戸【男子シングルスB級】①三浦理図務【男子ダブルスB級】 ①嶋・山口【女子ダブルス】①岩井・緒方【ミックスダブルスA級】①牟田・ 大和【ミックスダブルスB級】①三浦·小林
- ●シニアの部【女子シングルス】①浦川てるみ【男子ダブルス】①高田· 小山【女子ダブルス】①浦川・大村【ミックスダブルス】①高田・平野
- ●小学3・4年生の部 ①髙橋颯大
- ●中学生シングルスの部 ①木藤陽希



遠賀郡民体

IV

力

0

よう

15

Ä

7月7日、町民プールで郡民体育大会水泳競技が行われ、172人 が日頃の練習の成果を発揮しました。結果は次のとおりです。(敬称略)

● 50m 自由形【小4以下女子】①安田桃音【小5·6女子】①松冨那結 【高校生男子】①海老駿汰【18~29歳男子】①末次龍弥【30~34歳 男子】①小野朗秀● 50m 平泳ぎ【小4以下女子】①藤岡小春【小5·6 男子】①平島琉翔【18~29歳男子】①末次龍弥【30~34歳男子】 ①小野朗秀 [35~39 歳男子] ①後田洋佑 [55~59 歳男子] ①渡邉 浩実● 50m バタフライ【中学生男子】①海老優汰【65~69歳】①奥 田亨弘● 200m リレー【小学男子】①吉田水泳 A【小学女子】①トビ ウオオンガ【中学男子】①水中 Boy A【中学女子】①水中 Girl

# あなたの周りの出来事や 身近な話題をお待ちしています



僕がとる、私がとる

#### 小学牛サンドバレーボールフェスタ

7月15日、南部公民館サンド広場で「小学生 サンドバレーボールフェスターが開催されました。 体育館でのバレーとは違い、帽子をかぶり、裸足 という格好の児童たち。砂に足をとられてしまい、 思うようにレシーブできず、悔しそうな表情を浮か べる場面がみられました。サンドバレー以外も、水 鉄砲での水遊びや、ストラックアウトなどがあった このフェスタ。夏を先取りしていた児童たちの笑顔、 日焼け対策で重装備の大人たちが印象的なイベン トでした。

大会の結果は次のとおりです。(敬称略)

- A パート③伊左座バレーボールスポーツ少年団
- B パート② 猪熊頃末ジュニア
- C パート①御牧バレーボールクラブ



そうやってー、そぉー!

## 日蘭中学生交流事業・水巻南中学校訪問

Town's Topics

7月19日、水巻南中学校にオランダの中学生10人と引率 者2人が訪れました。オランダから町内にホームステイに来た 中学生たちに、水巻南中学校の生徒たちが、書・茶・太鼓など の日本文化でおもてなし。太鼓では、「ジャパニーズドラム」と 紹介した後、お手本とばかりに南中の生徒が叩きます。腕を大 きく後ろまで引いて叩くこと、フチを叩くことがポイントと教わ ったオランダの学生は、見事に腕を大きく後ろまで引きながら、 時折、フチを叩いていました。

みんなが笑顔の学校訪問。そこに国境や言葉の壁はありま せんでした。



7月26日、九州女子大学(八幡西区自由ケ丘) で町の学校給食調理員を対象に、「学校給食 でかにんにく調理講習会」が行われました。

九州女子大学家政学部の5人は、町から「特 産品であるでかにんにくを使った給食レシピを 開発してほしい」と依頼を受け、半年以上をか け22品目のメニューを開発。この日は「鶏肉 のうまうま焼き | など5品目の調理方法を学校 給食調理員35人にレクチャーしました。

家政学部4年古池千優さんは「子どもたちが 食べやすいようにメニューを考え、にんにくは 焼くと苦みがでたので、蒸して料理に活用しま した。1品でも学校給食に取り入れてもらえる と嬉しいです」と話してくれました。

また調理員からは、「チンジャオロースが美味 しかった」「今後のメニュー作りに生かせていき たい」など、いろいろな声が上がっていました。

考案の ユ 食